

基金（積立金）と町債（借入金）について

【基金の状況】・・・町が行っている積立（貯金）を基金と言います。一般会計には、年度間の財源の調整を図るための財政調整基金、町債の償還財源を確保するための減債基金、合併市町村振興基金やふるさとのまちづくり応援基金など特定の事業の財源とするための16の特定目的基金があります。

特別会計には、介護給付費準備基金など3つの基金があります。平成28年度は、一般会計当初予算において財政調整基金を2億8,800万円取り崩した予算編成となっています。また、国際交流、医療、防災対策などの事業に活用するために、ふるさとのまちづくり応援基金を1,861万円取り崩しています。

	平成27年度末現在高	平成28年度積立額	平成28年度取崩額	平成28年度末現在高
(一般会計)				
財政調整基金	12億4,060万円	21万円	2億8,800万円	9億5,280万円
減債基金	4億4,431万円	5,442万円	1,647万円	4億8,226万円
特定目的基金	16億5,947万円	1億906万円	1億2,296万円	16億4,558万円
小計	33億4,438万円	1億6,369万円	4億2,743万円	30億8,064万円
特別会計	5,429万円	2万円	2,974万円	2,457万円
合計	33億9,867万円	1億6,371万円	4億5,717万円	31億5,200万円

※いずれも見込み値

【町債の状況】・・・町債は保育所や学校の建設など様々な事業を行うためにする借金のことで、過疎対策事業債や合併特例債など事業内容に応じている種類があります。平成28年度は一般会計で8億510万円、病院事業会計で1,600万円を新たに借り入れる予定です。特別会計は、病院事業、水道事業、国民宿舎事業、下水道事業、住宅資金貸付事業の合計となります。

	平成27年度末残高	平成28年度借入額	平成28年度償還額	平成28年度末残高
一般会計	143億4,311万円	8億510万円	11億5,034万円	139億9,787万円
特別会計	34億7,193万円	1,600万円	2億8,154万円	32億6,399万円
合計	178億1,503万円	8億2,110万円	14億3,188万円	172億4,255万円

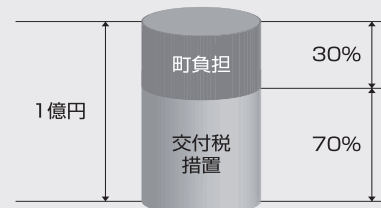
※いずれも見込み値

町債を借り入れると、公債費として翌年度からその償還を行う必要がありますが、償還金の一部が普通交付金税で補てんされる仕組みとなっているものがあります。

例えば、過疎対策事業債や合併特例債は元利償還金の70%が、臨時財政対策債は100%が普通交付税で補てんされます。

串本町は合併特例債を発行することが可能であり、このように有利な町債を選択するように努めています。一方で、公営住宅建設事業債のように交付税措置のない町債もあります。

例えば1億円を合併特例債で借り入れると…



※1億円の合併特例債を借り入れた場合、うち7,000万円が交付税措置され、3,000万円が実質の町負担となります。

このことから計算すると、一般会計の平成28年度末町債残高見込額の約140億円は、全てが町負担となるのではなく、うち73%にあたる約102億円が交付税措置され、約38億円が実質の町負担となり、町民一人当たりの負担額は22万1,562円となります。

まちづくりのおもな施策

子ども医療経費

2,892万7千円
 ▽平成28年8月から義務教育就学児入院医療の適用範囲を拡大し、外来も対象とする。

学童保育事業（錦富学童保育所）

2,058万8千円
 ▽旧錦富小学校を活用し、大島・橋杭・串本西小学校の希望児童の学童保育所を開設する。

串本保育所給食棟改修工事等

301万8千円
 ▽串本保育所において、認定こども園開設に向けた環境整備として、給食棟の改修と増加する入所者に対応するため、バルコニーを設置、0歳児保育室間仕切り工事を行う。

田並地区地域防災拠点

施設整備事業
 2,026万1千円
 ▽田並地区の防災拠点となる施設と避難路を整備する。

上ヶ地区地区避難路整備事業

2,043万円
 ▽大地震等発生の際に津波から高台へ避難する避難路を整備する。

日米交友205周年記念事業

133万1千円
 ▽レイデイ・ワシントン号来航225周年を記念した事業を実施する。

水産業競争力強化緊急

施設整備事業
 2,000万円
 ▽潮岬沿岸において、築いそ・投石事業を行う。

ジオセンター用地購入費

3,500万円
 ▽和歌山県が建設を予定している（仮称）南紀熊野ジオパークセンター」にかかる用地を購入する。

前地町管住宅建替事業

2,378万1千円



▽老朽化が著しく耐震性にも乏しい状況にある前地町管住宅の建替えを行う。

二色消防団屯所建替事業

1,495万3千円
 ▽低地にあり、老朽化が進む二色消防団屯所の解体を行い、旧錦富小学校の運動場内に建替える。

消火資機材整備事業

2,500万8千円
 ▽老朽化が進む西向分団の小型動力ポンプ付積載車と大島分団の消防ポンプ自動車を購入する。

救急資機材整備事業

3,061万8千円
 ▽救急搬送により消耗の激しい救急車について、町民の生命を守るため台数の確保、更新の必要



があり、串本署に高規格救急車を配備する。

コミュニティバス運行経費

4,273万8千円
 ▽平成27年10月から開始した「串本町コミュニティバス」の運行に要する経費。

学校給食管理経費

1億4,288万5千円
 ▽平成27年度から開始した「串本町学校給食センター」の運営に要する経費。

庁舎建設準備基金積立金

1億円
 ▽新庁舎建設の財源確保のため、基金に積み立てを行う。